

日 本 史

(問 題)

2020 年度

〈2020 R02143323〉

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2 ～ 8 ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、H B の黒鉛筆またはH B のシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意

- (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
- (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	☒ 良い	☐ 悪い	☐ 悪い
マークを消す時	☐ 良い	☒ 悪い	☐ 悪い

5. 記述解答用紙記入上の注意
 - (1) 記述解答用紙の所定欄(2カ所)に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数字見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- (4) 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

(例) 3825 番⇒

万	千	百	十	一
	3	8	2	5

6. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。終了の指示に従わない場合は、答案のすべてを無効とするので注意すること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
9. 試験終了後、問題用紙は持ち帰ること。

〔I〕 日本における織物と織物業の歴史について述べた次の文章を読んで、問に答えなさい。

a 私たちの生活に身近な衣食住のうち、衣料に関わる機織りの技術は弥生時代に大陸から伝えられた。さらに4世紀後半から5世紀にかけて、多くの渡来人が海をわたって、日本列島により高度な織物の技術をもたらした。ヤマト政権はこうした渡来人の技術者集団を、絹織物の生産に従事する **A** などに組織して奉仕させた。一方で6世紀後半に築造された b 栃木県の甲塚古墳から機織形埴輪が出土しており、機織りは列島各地に広まっていたことがわかる。また8世紀の養老令では、各地方で生産した絹・c 純・糸・布を、調や庸として中央政府に貢納することが民衆の負担として定められている。それらのことから、古代の織物の普及を知ることができる。

中世から近世にかけて織物におきた大きな変化は、木綿の普及と国産化であろう。15世紀の d 日朝貿易では重要な輸入品で、貴族や武士の奢侈的衣料だった木綿は、戦国時代になると帆布や兵衣、あるいは火縄の素材として普及し、国産化が進んだ。e 江戸時代以降、木綿は庶民の代表的な衣料素材となり、各地方で地域の特産物となった。

近世の絹織物で全国的にその名が知られていたのは京都の西陣織で、金襴・緞子などの高級品を f 高度な技術で生産していた。一方で絹や紬は農村部でも多くつくられており、18世紀中頃には上野国の **B** などに西陣の技術が伝わり、各地で高級品も生産されるようになった。

近代の日本では綿糸を生産する紡績業が発展し、産業革命を牽引する産業となった。綿糸は生糸とともに日本の主要な輸出品であり、その加工品としての綿布の生産・輸出も急速に伸びた。輸入された大型力織機での綿織物生産もさかんであったが、一方で小型の g 国産力織機を導入した小工場も綿布生産を支えた。またそれまで日本では発展しなかった毛織物業で、軍服材料の国産化をめざし、政府主導で官営の **C** 製絨所が設立されたが、やがて陸軍省に移管されて軍事工場となった。

〔問〕

1 下線 a に関連して、弥生時代に大陸から伝えられた新しい文化や技術にあてはまらないものを2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 竪穴住居 イ 鉄器 ウ 須恵器の生産技術 エ 石包丁などの磨製石器 オ 青銅器

2 空欄 A に該当する語は何か。漢字3字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

3 下線 b の所在地を含む、栃木県と茨城県の鬼怒川沿いの地域は、2010年にユネスコの無形文化遺産にも指定された絹織物の産地である。その絹織物を何というか。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

4 下線 c は何のことか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 上質の麻布 イ 苧麻の織物 ウ 染物 エ 蝦夷錦 オ 粗末な絹織物

5 下線 d について説明した文として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 朝鮮を建国した李成桂は、足利義満に貿易の開始と倭寇の禁圧を求めた。

イ 通交者は、朝鮮から与えられた図書を捺した書面と、対馬宗氏の発行した文引を持って渡航した。

ウ 富山浦など3つの浦に限定された交易港には倭館が置かれたが、日本人の居留は認められなかった。

エ 日本からは、銅や硫黄のほか、琉球を通じて得た香辛料や蘇芳など東南アジアの産物が輸出された。

オ 朝鮮から、高麗版の大蔵経が将軍や各地の武士・寺院の求めで多数もたらされた。

6 下線 e に該当しないものはどれか。2 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 久留米絊 イ 越後縮 ウ 小倉織 エ 有松絞 オ 奈良晒

7 下線 f に関して、それまで西陣の特権的な織屋によって技術が独占されていた、複雑な織物を織ることができる織機具を何というか。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

8 空欄 B にあてはまる地名はどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 足利 イ 伊丹 ウ 銚子 エ 桐生 オ 小千谷

9 下線 g に関連して、明治中期に国産力織機を発明し、特許を得た代表的な人物は誰か。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

10 空欄 C にあてはまる地名はどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 千住 イ 三田 ウ 深川 エ 品川 オ 石川島

〔Ⅱ〕日本における「合議」に関する次の文章を読んで、問に答えなさい。

日本において物事を決める「合議」やその場に関して考えてみよう。平安時代の a 摂関政治は、摂関家が権勢を振るっていたのは間違いない。ただ、まったくの専制かといえ、重要案件については、内裏の A で行われた会議で、公卿たちの意見が求められた。この会議は行われた場所から A 定などと呼ばれる。

中世になり、鎌倉幕府では北条泰時が執権の時期、執権政治といわれる政治形態がとられた。名称からは執権の専制を連想してしまいそうだが、実際は執権とそれを補佐する b 連署、有力御家人らで構成される評定衆の合議によって政治が行われていた。

中世後期には惣村が発達するが、神社の祭祀組織である B を結合の中心とし、百姓たちの合議で運営された。c 都市でも有力商人を中心として自治的な運営がみられた。

江戸幕府は、体制が確立すると、はじめ年寄と呼ばれていた重臣が、d 老中として政務の中心を担った。だが、その後も将軍との関係によって取り立てられ、将軍・老中間の連絡を行う職である C の柳沢吉保や間部詮房などが権力を握ることがあり、合議と専制との緊張関係はしばしば現れた。

王政復古の大号令によって新政府がたちあがると、天皇のもとに総裁・議定・D の三職が置かれ、D には有力諸藩の藩士を入れて雄藩連合のかたちをとった。その後、戊辰戦争を経て政府の組織は整えられたが、それは藩閥政治として進行した。藩閥の一部有力者たちによる専制的側面が強い政治状況に対し、合議の場としての e 国会開設を求める声が高まったのは当然といえよう。

紆余曲折の末、1889 年、大日本帝国憲法が公布され、1890 年、衆議院議員総選挙が行われ、第 1 回 f 帝国議会が開会された。

〔問〕

1 下線 a に関連して述べた文のうち誤っているものはどれか。2 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

- ア 安和の変で源満仲が失脚した。
イ 後一条・後朱雀・後三条の 3 天皇は、藤原道長の外孫だった。
ウ 藤原兼通・兼家兄弟は、摂政・関白の地位をめぐって争った。
エ 摂政・関白は藤原氏の氏長者を兼ねた。
オ 摂政・関白は官吏の人事権を掌握していた。

2 空欄 A に該当する語は何か。記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

3 下線 b にはじめて任命された人物はどれか。1 人選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 北条義時 イ 北条重時 ウ 北条時房 エ 北条長時 オ 北条守時

4 空欄 B に該当する語句は何か。漢字 2 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

5 下線 c に関連して述べた文のうち正しいものはどれか。2 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 博多の商人は細川氏と結んでいた。 イ 博多はガスパル＝ヴィレラによってベニス市にたとえられた。
ウ 博多は年行司の合議で市政が運営された。 エ 博多の豪商として今井宗久などが知られる。
オ 博多は日明貿易の根拠地として繁栄した。

6 下線 d に関連して江戸幕府の職制に関して述べた文のうち正しいものはどれか。2 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 最高職の大老が常置されていた。
イ 老中は 10 万石以上の譜代大名からの選任と規定された。
ウ 評定所での合議は老中と若年寄によって行われた。
エ 目付は若年寄の支配下にあった。
オ 京都所司代は朝廷を監視した。

7 空欄 C に該当する職名は何か。記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

8 空欄 D に該当する職名は何か。記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

9 下線 e に関連した出来事を起きた順に並べたとき、正しいものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

① 集会条例が定められた。 ② 国会開設の勅諭が出された。 ③ 国会期成同盟が結成された。

ア ①→②→③ イ ①→③→② ウ ②→①→③ エ ②→③→① オ ③→①→②

10 下線 f について述べた次の文 X・Y・Z の正誤の組合せの内、正しいものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

X 貴族院は衆議院に優越した権限を持っていた。
Y 議会が予算案を否決しても、政府は前年度予算を新年度予算として実施できた。
Z 文武官の任免は議会の権限ではなかった。

ア X－正 Y－正 Z－正 イ X－正 Y－正 Z－誤 ウ X－正 Y－誤 Z－正
エ X－誤 Y－正 Z－正 オ X－誤 Y－正 Z－誤

〔Ⅲ〕日本における人間と猫との関係に関する次の文章を読んで、問に答えなさい。

日本列島に猫が最初に渡ってきたのは奈良時代だと言われていたが、近年 **A** の弥生時代後期のカラカミ遺跡で猫の骨が発見され、その時期は大幅に前倒しされるに至った。しかし猫が文献に記されるようになるのは平安時代以降のことである。特に **a** 宇多天皇 の日記に、父光孝天皇からもらった黒猫を優れた猫だとして慈しむ記述が残されていることはよく知られている。この黒猫は、**b** 大宰大貳 であった源精が献上したものであったが、この頃の日本にはまだ猫が少なく、中国から「唐猫」と呼ばれる猫が度々持ち込まれた。**B** が設けた金沢文庫でも典籍を鼠害から守るために猫と一緒に持ち込まれ、のちに繁殖して「金沢猫」と呼ばれるようになったという伝承が残っている。

室町時代までは希少性もあり紐で繋がれて飼われることが多かった猫は、江戸時代以降放し飼いされるようになり、数も増えた。江戸時代の猫は「化け猫」のイメージで著述や芝居に描かれることが多く、特に **c** 鶴屋南北(四世) の「独道中五十三駅」の「岡崎猫」や、鍋島騒動が脚色された「鍋島化け猫騒動」などが著名である。これらの影響もあり、猫を二面性のある動物として嫌う人も多かった。例えば『日本外史』の著者 **C** は「猫狗説」という文章で、忠義な狗(犬)が家の外に置かれ、表裏のある猫が家の中で眠ることが許されることを、人間の世界で媚び諂う狡い者ばかりが主君の側近く用いられることと重ね合わせ批判的に論じている。このように当時は猫に良くないイメージを抱く人も多かったが、他方で猫の浮世絵を多く残した **d** 歌川国芳 のように深く猫を愛する人もいた。

明治期の猫のイメージも江戸とあまり変わらないが、やはり猫を愛する人も少なくなかった。たとえば **D** はネグロという名の黒猫を可愛がり、わざと卓上の食べ物などを盗ませて喜んでいたという。また家で新しく2匹の猫を飼う際にそれぞれ「コレラ」「チョウチブス」と名付けようとして周囲を驚かせた。**e** 青木周蔵 の愛猫ピータは、外交官である主人に付きしたがって太平洋を6回も横断した。**f** 尾崎行雄 は犬・猫両方とも好きだったようだが、着物にいつも猫の毛がついていると明治期の新聞に書かれている。

猫と人間のあり方が日本の歴史上最も大きく変わったのは、**g** 高度経済成長期 以後のことである。これ以降鼠捕りを目的に猫を飼う人はいなくなっていく。猫の食事でも人間の残り物からペットフードへと変わり、また **h** 猫を外に出さず室内でのみ飼う人が少しずつ増えていく など、猫の生活は大きく変わっていった。最近では、ネット上に猫の画像が溢れ、猫の飼育頭数が犬のそれを超えたと報じられるなど、確実に猫の人氣が高まってきているように思える。猫好きが増えたことの背景に、社会のどのような変化があるのかを考えてみるのも面白いであろう。

〔問〕

- 1 空欄 **A** には、中国の史書に書かれている「一支国」の位置に比定され、のち刀伊や元による襲撃を受け、江戸時代には平戸藩が支配した島の名前が入る。この島の名を漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 2 下線 **a** に関する文のうち正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 外戚の藤原基経に擁されて即位した。
 - イ 藤原時平による讒言を信じ菅原道真を左遷した。
 - ウ 橘広相が起草し藤原基経に出した勅書を撤回した。
 - エ 「延喜の治」と呼ばれる天皇親政を行った。
 - オ 子孫が平氏を称した。
- 3 下線 **b** に関連して述べた文のうち誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 大宰大貳とは大宰府の次官にあたる役職である。
 - イ 大宰府の長官は大宰帥である。
 - ウ 藤原純友は大宰府を襲撃しようとしたが果たせなかった。
 - エ 藤原広嗣は反乱を起こしたとき大宰少貳であった。
 - オ 大宰府は外国使臣の接待などを業務とした。

- 4 空欄 B に該当する人物はだれか。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 5 下線 c の人物と同じ時期に生きた人物の名として誤っているものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 谷文晁 イ 大黒屋光太夫 ウ 酒井抱一 エ 太宰春台 オ 大槻玄沢
- 6 空欄 C に該当する人物はだれか。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 7 下線 d の人物の作品として正しいものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 朝比奈小人嶋遊 イ 鷹見泉石像 ウ 神奈川沖浪裏
エ 雪松図屏風 オ 三代目大谷鬼次の奴江戸兵衛
- 8 空欄 D は、フランスに留学して帰国後仏学塾を主宰し、その後自由党に参加、最初の総選挙で衆議院議員となったが、議員の政府との妥協を「無血虫の陳列場」と批判し辞職した人物である。その人物はだれか。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 9 下線 e の人物の外務大臣時代の事績を述べた文として正しいものはどれか。2 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 関税自主権回復の条件として内地雑居を許すことに反対した。
イ 領事裁判権を撤廃し内地雑居を許すことを主張した。
ウ 関税自主権の回復が領事裁判権撤廃よりも先決であると主張した。
エ 日英同盟を締結した。
オ 条約改正に際して片務的な特権を相手に与えず対等条件での合意をすべきだと主張した。
- 10 下線 f に関する文として誤っているものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 「憲政の神様」と呼ばれた。
イ 隈板内閣で文部大臣となった。
ウ 立憲同志会に参加した。
エ 東京市長を務めた。
オ 第二次大戦後も衆議院議員を務めた。
- 11 下線 g に関する文として正しいものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 高度経済成長のなかで日本の歴史上初めて公害問題が大きな社会問題となった。
イ 中卒の「金の卵」の就職先が豊富であったため、高校進学率は高まらなかった。
ウ 高度経済成長期の終盤、『経済白書』は「もはや戦後ではない」と記した。
エ 原子力基本法で定められた方針に基づき、日本最初の原子力発電所がつくられた。
オ 国民の貧富の差がひろまり、国民の自己意識が「上流」と「下層」とに大きくわかれた。

12 下線 h の事象の背後にある、この時期の人々の生活環境の変化について述べた次の文 X・Y・Z の正誤の組合せのうち、正しいものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

X 一般道路の舗装が進んだため、交通事故が増えた。

Y 生活が豊かになったため共働き世帯が減り、常に家に人がいるようになった。

Z 西洋風の家屋や集合住宅が増え、開放的なつくりの日本家屋が減った。

ア X－正 Y－正 Z－正 イ X－正 Y－誤 Z－正 ウ X－誤 Y－正 Z－誤

エ X－誤 Y－誤 Z－正 オ X－正 Y－誤 Z－誤

〔Ⅳ〕交通・流通に関する次の文章を読んで、問に答えなさい。

山がちでしかも海岸線の多い日本の地形で道を整備する時、外縁は海岸に沿って、内陸部は溪谷に沿って作る形式がほとんどであり、これは近世まで踏襲された。古代の律令国家において形成された a 五畿七道 は、現代の幹線道路の基となったともいわれており、この基盤の上に b 駅制が敷かれ、諸国府に向けて駅路が整備されていた。

中世に入ると、日本列島内外の海上交通の活発化に伴い、海上・水上の交通が幹線として体系付けられていく。また、流通網の拡大を背景に、鍛冶や c 鋳物師 など、金属を素材とする物づくりの手工業者の集団も活動を広げた。中世後期になると、瀬戸内海や北陸などの幹線道路に位置する主要な港湾を中心に、遠隔地間の商業活動が活発になったほか、京都に到る輸送網においては、馬借・A などの運送業者が流通を担った。

戦国時代においては、諸大名によって各地で独自の交通政策が展開されていたが、豊臣政権下で行われた陸上交通の整備が、江戸幕府による各地の城下町を結ぶ街道の全国的な展開の基礎となった。さらに幹線道路にあたる d 五街道 は幕府の直轄下に置かれたほか、それにつながる伊勢街道、中国街道、長崎街道など、B と呼ばれる道路も整備された。

近代に入って、移動・輸送は政府による産業育成の一環として発展した。1872 年、工部省の主導で新橋・横浜間、さらに関西でも神戸・大阪・京都間に鉄道が敷設された。また、近距離では人力車、荷車、馬車などの交通機関を広げるため、道路の整備改修が奨励された。海運業では、1885 年に三菱会社と C 会社が合併して設立された日本郵船会社が海外に向けていくつもの航路を開いた。

鉄道に眼を転じると、1889 年、官営の東海道線が東京・神戸間で全通したほか、その後も日本鉄道会社が 1891 年に上野・青森間を全線開通させ、山陽鉄道、九州鉄道などの民営鉄道も各地で幹線の建設を進めた。日露戦争後の 1906 年、第 1 次西園寺内閣は軍事・産業上の理由もあり、D を公布し、主要幹線の民営鉄道会社 17 社が買収された。また、交通をめぐる新しい現象として、第一次大戦後の都市化・工業化を受け、箕面有馬電気軌道（のち阪神急行電鉄）が利用客の増加を企図して e 沿線で住宅開発を行い、要所に行楽地や娯楽施設を置くという経営戦略 をとり、大きな成功を収めた。

さらに第二次大戦後、f 昭和 30 年代から 40 年代にかけて経済の飛躍的な発展を背景に、東京・大阪間に g 東海道新幹線が開通 したことによって、関東と関西の移動時間は一気に短縮されることとなった。

〔問〕

1 下線 a に関して、七道にあてはまらないものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 山陰道 イ 中山道 ウ 西海道 エ 北陸道 オ 山陽道

- 2 下線 **b** に関する記述として誤っているものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 駅路の存在が推定される地域では、側溝を備え一定の道幅で直線的に延びる官道の遺跡が発見されている。
- イ 原則として約 16 キロごとに駅家が設けられた。
- ウ 駅家には駅使が乗用する馬が一定数置かれており、これを伝馬といった。
- エ 駅家には駅務を担当する駅子が配置されていた。
- オ 駅路とは別に、郡家などを結ぶ伝路などの存在が想定されている。
- 3 下線 **c** の読み方を平仮名 3 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 4 空欄 **A** に該当する語句を漢字 2 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 5 下線 **d** にかかわる記述として正しいものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 東海道は、江戸と京都の間に 53 の宿を置き、各々百人、百疋の人馬を配した。
- イ 中山道は、江戸と佐渡とを結び、正徳期以降は中仙道と記された。
- ウ 日光道中は、元禄年間に日光東照宮の再建を機に整備された。
- エ 甲州道中は、江戸と善光寺の間に 45 宿を置いた。
- オ 奥州道中は、一部、日光道中と重複し、北陸・出羽方面に到る道は北国路と呼ばれた。
- 6 空欄 **B** に該当する語句を漢字 3 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 7 空欄 **C** に該当する語句を漢字 4 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 8 空欄 **D** に該当する語句を漢字 5 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 9 下線 **e** の経営戦略を着想実施した人物は、次のうちのどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 久原房之助 イ 小林一三 ウ 鮎川義介 エ 浅野総一郎 オ 川崎正蔵
- 10 下線 **f** の時期における出来事として誤っているものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 小牧・西宮の間をつなぐ名神高速道路が開通した。
- イ 幅広い商品を廉価で売るスーパーマーケットの進出がみられた。
- ウ 自動車の生産台数が飛躍的に向上し、アメリカなどへの輸出拡大も行われた。
- エ 東京オリンピックの基盤整備として都心部に首都高速道路が作られた。
- オ カラーテレビ、電気洗濯機、電気冷蔵庫の「三種の神器」が普及した。
- 11 下線 **g** 以後に起こった出来事は、下記のうちのどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 中小企業基本法の公布 イ 大阪万博の開催 ウ 第五福龍丸事件
- エ 民主社会党の結成 オ 農業基本法の公布

〔以 下 余 白〕